

ムーアカデミー通信



Aichi Kaisho Forest Center News Letter Since 2007



炭焼き

竹も松ほっくりも木の実も、
真っ黒な炭に大変身！
ほっこりとした雰囲気は何と
も可愛らしいのです。

(里山のものづくり)



特集 海上の森はいま

平成21年度あいち海上の森大学開校式 幡山東小学校 合唱♪

この人! 『海上の森と私』 海上の森の会事務局長 福田 澄夫さん

海上の森の発行物を紹介します

「海上の森 冬の自然観察ガイドブック」

海上の森の自然ガイドブックシリーズの第4弾となる、「冬の自然観察ガイドブック」を作成しました。冬の森は見どころが少なく地味な印象ですが、実は様々な魅力が隠れています。植物は着実に春を迎える準備を始めており、少ないながら冬に活動する虫もいます。また、落葉し見通しが利くようになった林内は、野鳥や哺乳類の観察に適しています。この冊子をきっかけに、ぜひ冬の海上の森へも足を運んでいただければと思います。

発行：あいち海上の森センター、全50ページ、A5サイズ

販売：あいち海上の森センター、中央県民生活プラザ情報コーナー

販売価格：200円



特集 海上の森はいま

平成21年度あいち海上の森大学閉校式

すっかり冬支度の森に囲まれた海上の森センターにおいて、平成21年12月5日、あいち海上の森大学の閉校式が行われました。今年度は、31名（森林再生コース12名、国際交流コース5名、森林・里山環境教育コース14名）の方が修了し、マリ クリスティーナ学長から修了証書が授与され、副学長の稲垣隆司副知事から祝辞が述べられました。また、国際交流コースの方には、瀬戸ソロプチミスト会長さんから奨学金の贈呈と激励がありました。閉校式に先立ち行われた意見交換会では、大学での成果や森林、里山の現状や課題、受講生のそれぞれの立

場における活動などについて熱心な意見が交わされました。そして、今後の活動について活動宣言をひとりひとり行いました。今後の活躍を期待しております。※ 修了生の活動宣言は、HP「あいち海上の森大学放送局」(<http://www.mu-academy.jp/daigaku/index.aspx>)にて公開しております。



閉会式後の記念撮影

幡山東小学校 合唱

平成21年12月3日、瀬戸市幡山東小学校の2年生が当センターを訪れ、合唱を披露してくれました。以前、当センターで間伐材を使った工作をしたり、森の中で遊び楽しんだりしたことへのお礼にと、なんとオリジナルの曲を作り歌いに来てくれたのです。

オリジナル曲「ゆめつむぎ in 山口」は、児童たちが海上の森で印象に残ったものや、感謝の思いを歌詞にし、先生が作曲して完成したとのこと。当日は、センター2階のウッドデッキで、歌詞に出てくる様々な風景や場面を描いた絵を両手で高く掲げながら、先生の生演奏に合わせ、元気いっぱいの歌声を響かせてくれました。さらに、感謝の言葉と手づくりの感謝状もいただき、素晴らしい演出の数々に、センター職員一同とても感動しました。

幡山東小学校のみなさん、本当にありがとうございました。

「ゆめつむぎ in 山口」(平成21年8月作曲)

1. 豊かに広がる 海上の森に ゆったり流れる 白い雲
重なる せみの 声に 応える せせらぎ
小川である 歓声に むぎわら帽子が ゆれる
優しく 見守る人たちの 暖かな まなざしが
しっかり 大地に根をおろして 生きていけと
教えてくれる

ここで育つ喜びを ここで生きる喜びを

今日も 深く感謝して 一日を終わる (2番省略)



この人! 『海上の森と私』 海上の森の会事務局長 福田 澄夫さん

「海上の森」との関わりは、「古民家（現里山サテライト）再生プロジェクト」に事務局として参加させていただいてからです。ほぼ同時期に借地し海上地内に自分の炭焼き窯も造りました。

万博を考える市民検討会が発展的に解散し「海上の森の会」が設立され、事務局を担当させていただいていました。2年間ほど地元の連合自治会役員に専念していましたが、再び森の会に戻ってきています。

海上の森の魅力は、日本から消えつつある自然の風景を再生できる可能性があることです。ここは、農業、林業、などの自然相手の生業や環境など、どの視点から切り込んでも「日本の縮図」といえます。田畑の維持管理や再生、荒れた森の間

センター職員の随想リレー

かたりべのひと言

—海上の森の生き物たち—

11月頃から始まった落葉も終わり、海上の森は一面の冬景色です。昨年4月からこの海上の森センターで働くことになり、9か月あまりが過ぎましたが、この間いろいろな生き物を見ることができました。

仕事を終え、駐車場へ向かうと、何やら豚の様な鳴き声が……。聞くと駐車場では、よくイノシシが出没するとのこと。また、事務室にトンボが入ってきたり、もちろんムササビを見ることができました。海上の森では、このように木々の変化を感じ、昆虫、動物などたくさんの生き物が共に生きているということを実感することができます。

今年はCOP10が愛知・名古屋で開催されます。生物多様性というとなんか難しく感じますが、まずは、自然を体感し多様性を感じる事が大切ではないでしょうか。今年も多くの方が海上の森を訪れ、豊かな自然を実感してほしいと思っています。(E・S)

伐、引き継がれてきた暮らしの知恵の継承など「海上の森の会」の活動も多岐に渡っています。海上の森を主人公に少しでもお手伝いをしていこうと取り組んでいます。今年は「ため池」が復元できることになりました。池の水の利活用に田んぼの再生も計画中で、遠からず「里山風景」が再現できるよう夢見ています。この4月から、海上の森の会はNPO（特定非営利活動法人）に移行予定です。みなさん、私どもの活動へぜひ一緒に！

プロフィール

1947年12月16日生まれ。岐阜県出身。現在は、瀬戸市大坂町在住。海上の森の会事務局長。



森のなかま

オオタカ *Accipiter gentilis* (タカ目タカ科)

愛知万博の計画中に、海上の森に営巣が確認され大きな話題となったオオタカ。現在でも、海上の森上空を飛行する姿が見られます。

カラス大の猛禽類で、背などは青みがかった灰色、腹部は白色。黄色かオレンジ色の目と、白い眉毛のような眉斑（びはん）が特徴的です。丘陵地から山間部の林に年中見られ、冬には河川敷や農耕地などの平野部でも見られます。主に中小型の鳥類（ハト・カモ等）や小型哺乳類（ネズミ・ウサギ等）を捕食します。

オオタカは、獲物が豊富に生息し、営巣に適した大木のある森林に生息します。環境省及び愛知県では、準絶滅危惧種（存続基盤が弱い種）にランクしています。このため、あいち海上の森センターでは、オオタカやハチクマなどの猛禽類の調査を行い、里山活動との共存を目指しています。



撮影：古澤穎一氏

展示の目玉

遊歩施設入口と、きんま道の整備

遊歩施設の入口にゲートを設置しました。これまでは来館者の方に遊歩施設の入口を説明しにくかったのですが、これで一目瞭然となりました。

また、周辺の木々も林内が明るくなるよう整理したので、入りやすくなったと思います。ゲートは、そのとき切った木を材料に作りました。

これらの作業は、今年度の森の教室入門編の「広葉樹林手入れ」と「森の工作」のプログラムとして行われました。「森の工作」ではさらに、入口の

階段の設置やきんま道の改修も行いました。

森の教室入門編の参加者の方々の力作を是非ご覧になってください。



その他のお知らせ

車上ねらい被害多発！

車両から離れる場合は室内に荷物を絶対置かないようにしましょう

金めのものかどうかは車外から分かりません。ガラスを割られて車内からカバンなどが盗難被害に遭っていますので注意してください。

瀬戸警察署

不法投棄など厳禁

最近、タイヤ、ビニール類などが沢や歩道に投げ捨てられたり、ゴミが散乱している不法行為が起きています。管理者はもとより、散策の方々や海上の森の動植物も大変悲しんでいます。このような不法行為を絶対しない、させないよう皆様のご協力をお願いします。

あいち海上の森センター

イベント・参加者募集



※参加費は無料（但し、傷害保険料30円は自己負担）
※幼児、小学生は保護者同伴

イベント名	開催日	定員	募集期間
♪調査学習会（海上の森の植物）	5/9（日）	30名	3/9-4/25
★森の楽校（+森のようちえん）	5/15（土）	30名、幼児20名	3/15-5/1
♪調査学習会（海上の森の野鳥）	5/16（日）	30名	3/16-5/2
♪森の教室	5/16（日）	50名	3/16-5/2
♪里の教室（第1回、全10回1セット）	5/23（日）	50名	3/23-5/9
♪海上の森ツアー	5/29（土）	50名	3/29-5/15
★森の楽校（+森のようちえん）	6/5（土）	30名、幼児20名	4/5-5/22

《応募方法》 官製はがき、FAXまたはE-mailに ①イベント名②住所③氏名④年齢⑤電話番号 を記入し、申込期限（当日消印有効）までに、下記申込先へお申し込みください。申込多数の場合は、抽選により決定し結果を通知します。

《申込先》

★…あいち海上の森センター（〒489-0857 瀬戸市吉野町 304-1、FAX:0561-85-1841、E-mail:kaisho@pref.aichi.lg.jp）
♪…海上の森の会（〒489-0857 瀬戸市吉野町 304-1「あいち海上の森センター」内「海上の森の会」事務局、TEL/FAX:0561-21-9298、E-mail:morinokai2004@kxa.biglobe.ne.jp）

3月開催のイベント情報

申込・問い合わせ先/あいち海上の森センター

- ◆第6回 里の再生教室「里の生きもの調査」 再生された谷津田にどんな生き物がすみついたか調べます。
日時：3/20（土）10:00-15:00 場所：海上の里
- ◆愛・地球博開幕5周年記念イベント あいち海上の森センター会場「海上の森ワークショップ」
日時：3/20（土）
- ＜親子森のたんけん隊＞ 親子で幼児森林体験フィールドにおいて、スタッフとともに森を探検します。※事前申込み
時間：①10:30-12:00 ②13:30-15:00 場所：海上の森幼児森林体験フィールド
- ＜森のクラフト＞ 幼児森林体験フィールドで集めた自然の素材を使った工作体験を行います。※当日受付（申込不要）
時間：10:00-15:00 場所：あいち海上の森センター2階工作室

編集後記：冬の森歩き、立ち止まって耳を澄ましてみましょう。乾いた葉っぱの音のする方を見ると鳥やリスの姿を簡単に見つけられます。太陽の光が差し込んでできた陽だまりに立てば、冬の林内も意外と暖かいものです。とはいえ、まだまだ余寒厳しく、春が待ち遠しい今日この頃です。

編集・発行 あいち海上の森センター（ムーアカデミー）
発行日 平成22年2月18日
〒489-0857 瀬戸市吉野町304-1
TEL 0561-86-0606 FAX 0561-85-1841
E-mail kaisho@pref.aichi.lg.jp
URL http://www.pref.aichi.jp/kaisho/

